

★ 教育環境充実資金をご検討ください ★

対象事業

突発的な資金需要に対しても迅速に対応できます！

- 経営強化、教育改善および地域の発展などに取り組むために必要な資金
- 施設設備等の整備事業を実施するときに、安定的な資金繰りのために必要な資金
- その他教育研究活動の安定的な実施のために必要な資金など

融資額

決算書または予算書をもとに、**経費の支出額から融資額を計算**しますので、とてもシンプルです

(教育研究経費支出＋管理経費支出) × 50% × 80%
(融資率)

返済期間 貸付金利 担保

返済期間：5年6か月以内（半年間の元金返済据置が可能です）

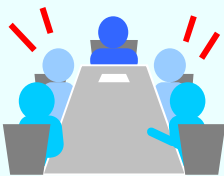
貸付金利：0.31%（全期間固定金利）※ 金利はH30年2月現在

担保：土地およびその土地の上に存在している建物

（抵当権設定登記にかかる登録免許税(債権額×0.4%)は非課税)

たとえば、こんなときに【教育環境充実資金】はいかがですか？

経営強化・教育改善のために



- 受験生、在学生、地域、企業等へのニーズ調査結果に基づいて、学部
の改組を実施する。教育プログラムの構築や教員の再配置を行うため
の資金を確保したい
- 将来の経営中核を担うリーダーを育成するため、海外に教職員を数か
月～数年間研修派遣するので、当面の資金が必要だ

地域発展への取組のために

- 自治体との連携により、地域の指定医療機関への勤務を条件として、医学生に返済免除型の修学資金を支給する。そのため当面必要な資金を確保したい
- 大学の施設設備(図書館、体育館など)を地域住民も使えるようにするので、セキュリティ確保や運用システムを構築する必要がある



安定的な資金繰りのために



- 長年にわたり隣接地を運動場として賃借してきた。このたび急に地主から土地売却の話があったため、ただちに購入した。隣接地購入による臨時支出が大きかったので、財政安定化のために当面の資金が必要だ